
深谷グリーンパーク・パティオに関する アンケート調査結果について

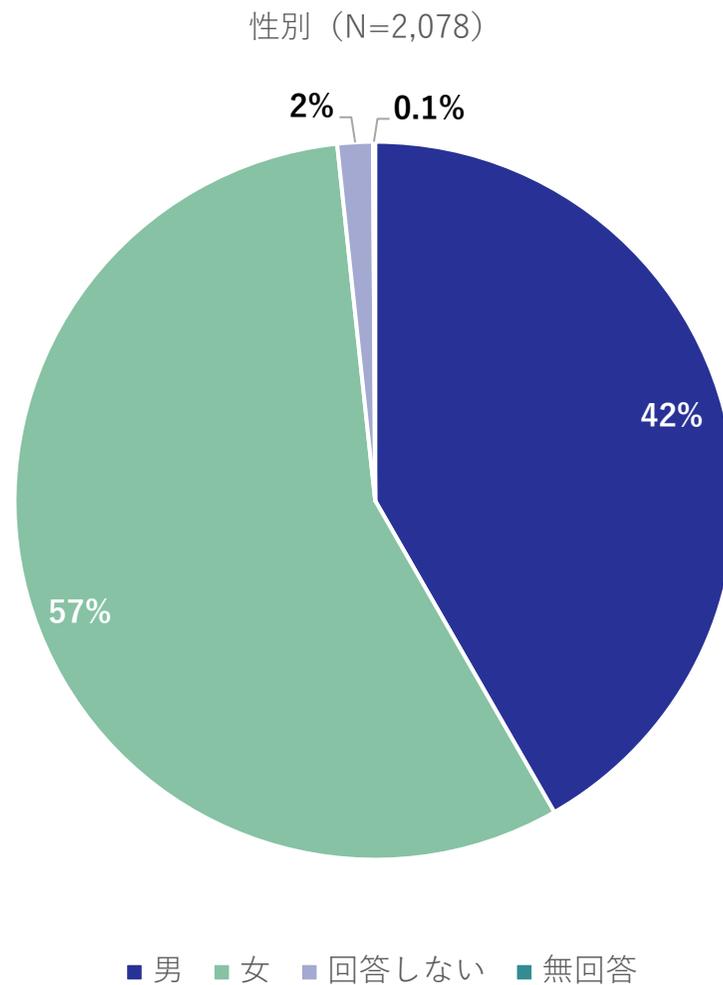
2024年12月

- 深谷グリーンパーク・パティオの再整備方針の決定に市民意向を反映させるために、利用状況や各施設に対しての意見に関するアンケート調査を行った。
- 本資料は、e-アンケートと紙の調査票で得られた回答(2,078件)と、一部の市内小・中学生を対象としたアンケートから得られた回答(358件、508件)について、単純集計と一部設問に対してクロス集計を行った結果を示す。

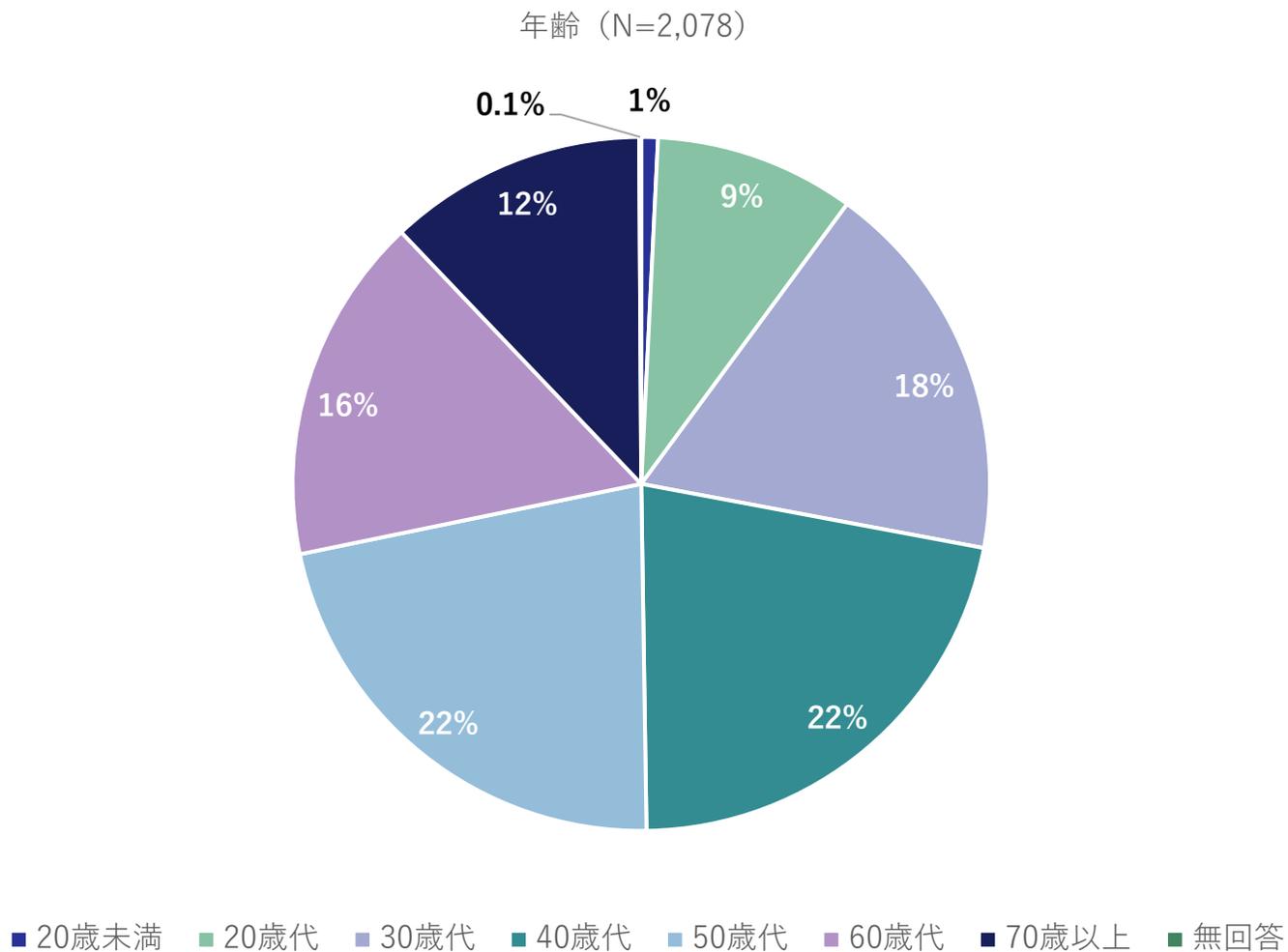
<p>実施日</p>	<p>11/1(金)～11/30(土)の1か月間</p>
<p>実施方法</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 市内の20代、30代、40代、50代、60代、70代の6世代から各500人(合計3,000人)を無作為抽出し、抽出した市民にe-アンケートの回答を依頼(オンライン上での回答) ● e-アンケートのQRコードを記載したポスターを市内の各種施設に掲示 ● 深谷グリーンパーク現地に紙の調査票を設置 ● 一部の市内小学5年生と中学2年生に簡易アンケートの回答を依頼
<p>調査票</p>	<p>1. 深谷グリーンパーク・パティオ再整備についてのアンケート</p> <p>2. 各種施設の利用頻度はどのくらいですか。(施設機能ごとに、○は1つだけ選択し、全ての項目を回答してください)</p> <p>3. 各設問で「利用したことがない」と回答した方のみ回答。(Oは3つまで)</p> <p>4. 深谷グリーンパーク・パティオにどんな魅力的なものがあればさらに利用しますか。(Oはいくつでも)</p>

1 e-アンケート+紙の調査票

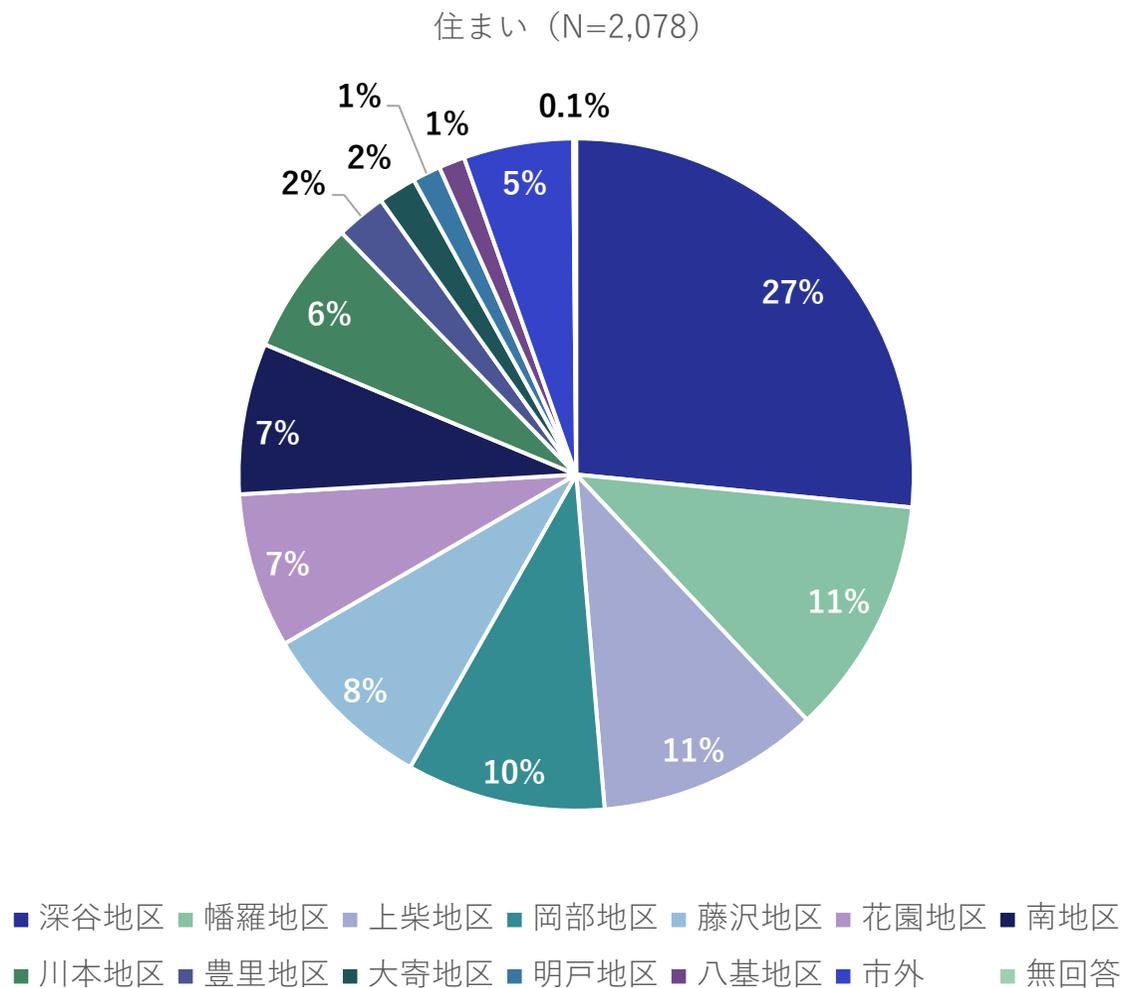
- 回答者のうち、男性は867件で42%、女性は1,176件で57%となっている。



- 回答者の年齢については、40歳代と50歳代がそれぞれ20%を超えており、他の年齢と比較して多い。

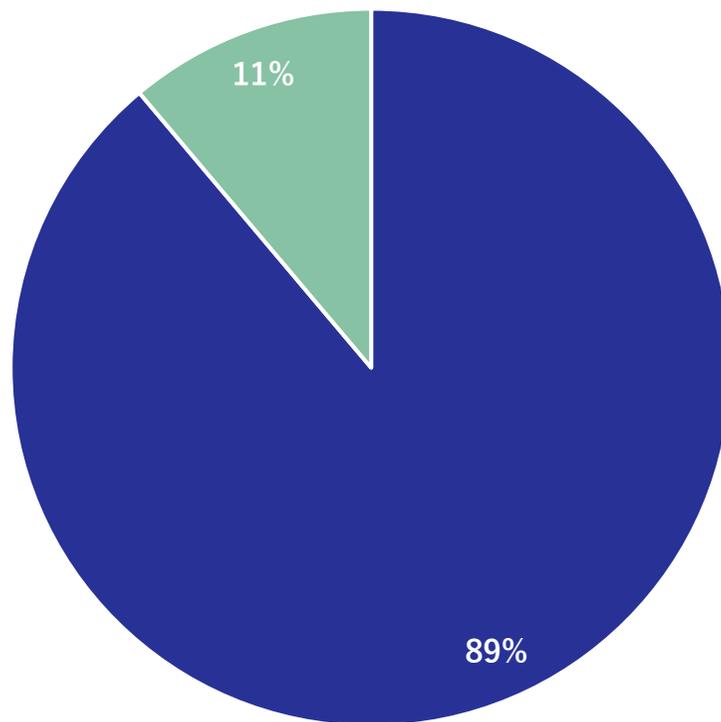


- 深谷地区の回答が552件で最も多く、27%となっている。
- 市外の回答は109件で5%にとどまっている。109件のうち、62件が埼玉県内となっており、県内では熊谷市が28件で最も多い。



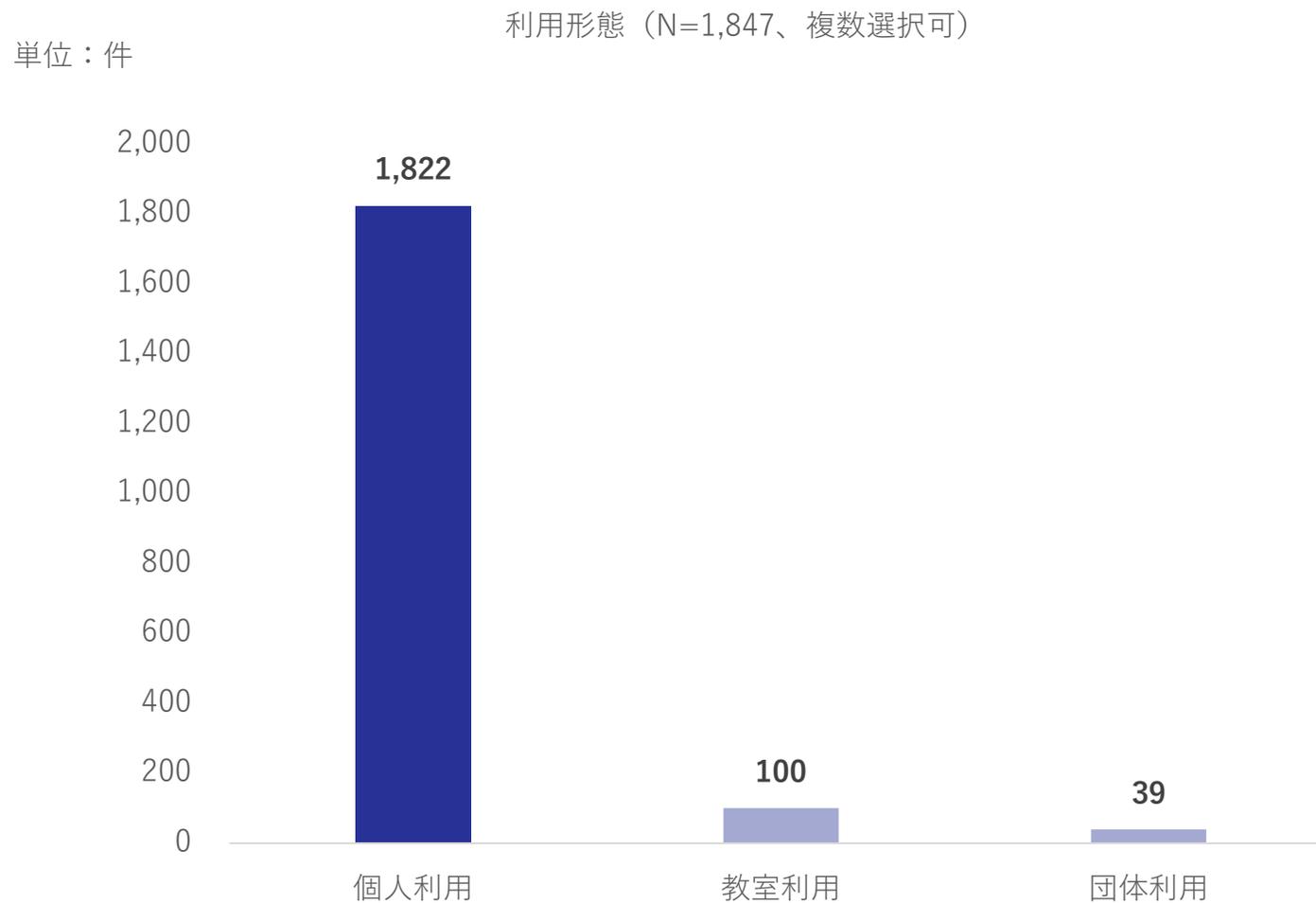
- 回答者の89%が深谷グリーンパーク・パティオを利用したことがあると回答。
- 以降問5から問9までの設問については、問4で利用したことがあると回答した1,847人が対象である。

利用有無 (N=2,078)

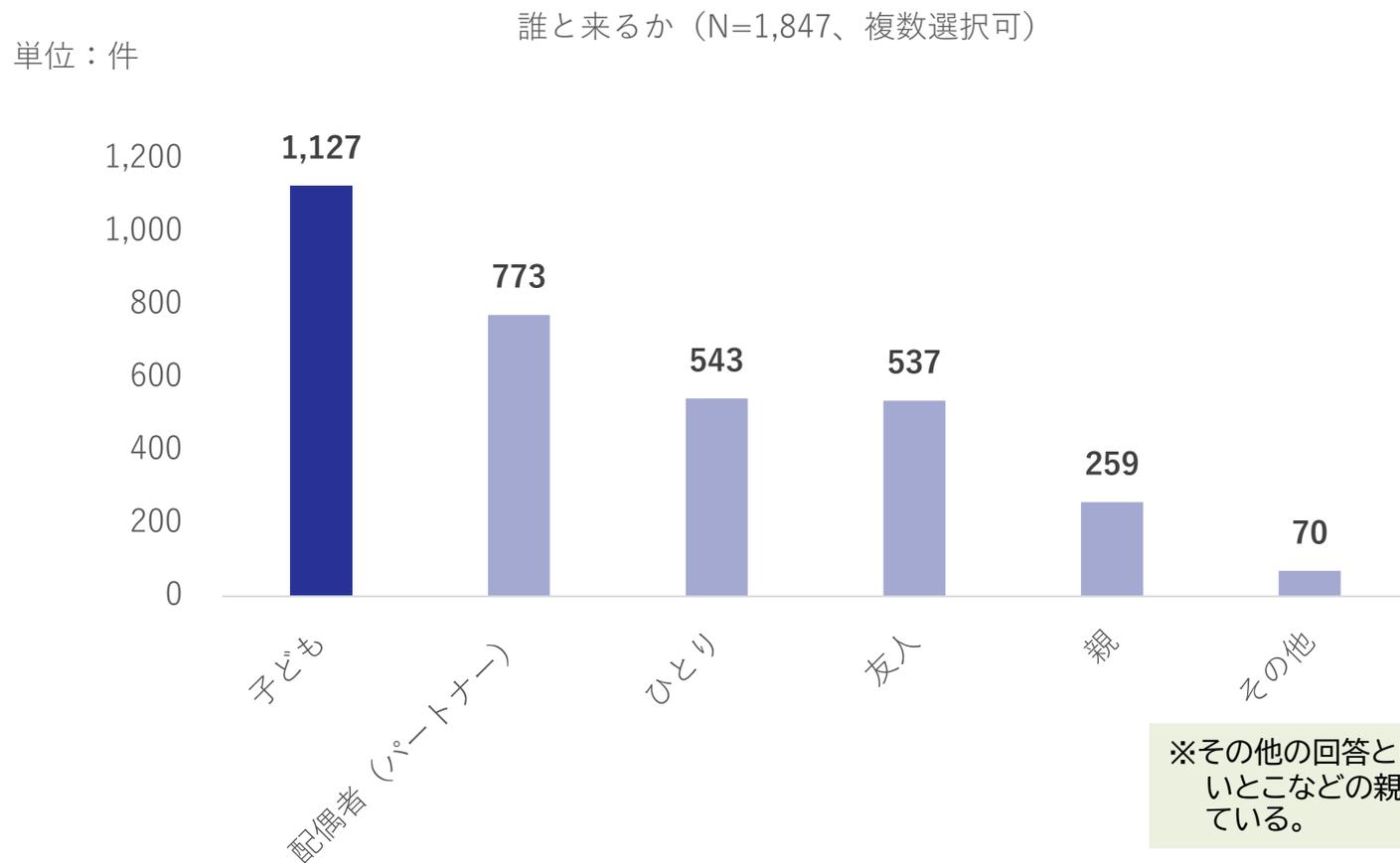


■ 利用したことがある ■ 利用したことがない

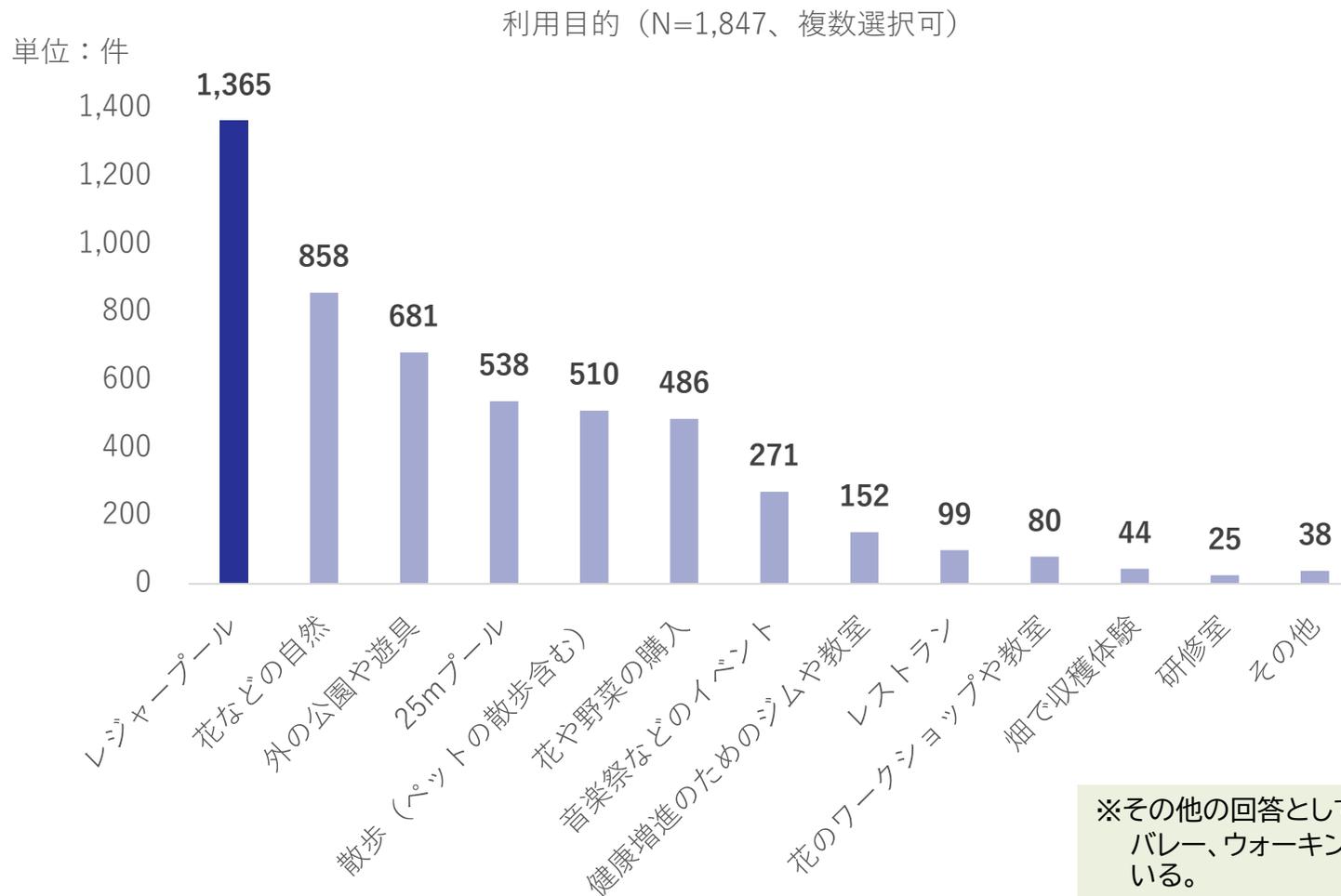
- 個人利用が1,822件となっており、ほとんどの回答者が個人利用で深谷グリーンパーク・パティオを利用したことがある。



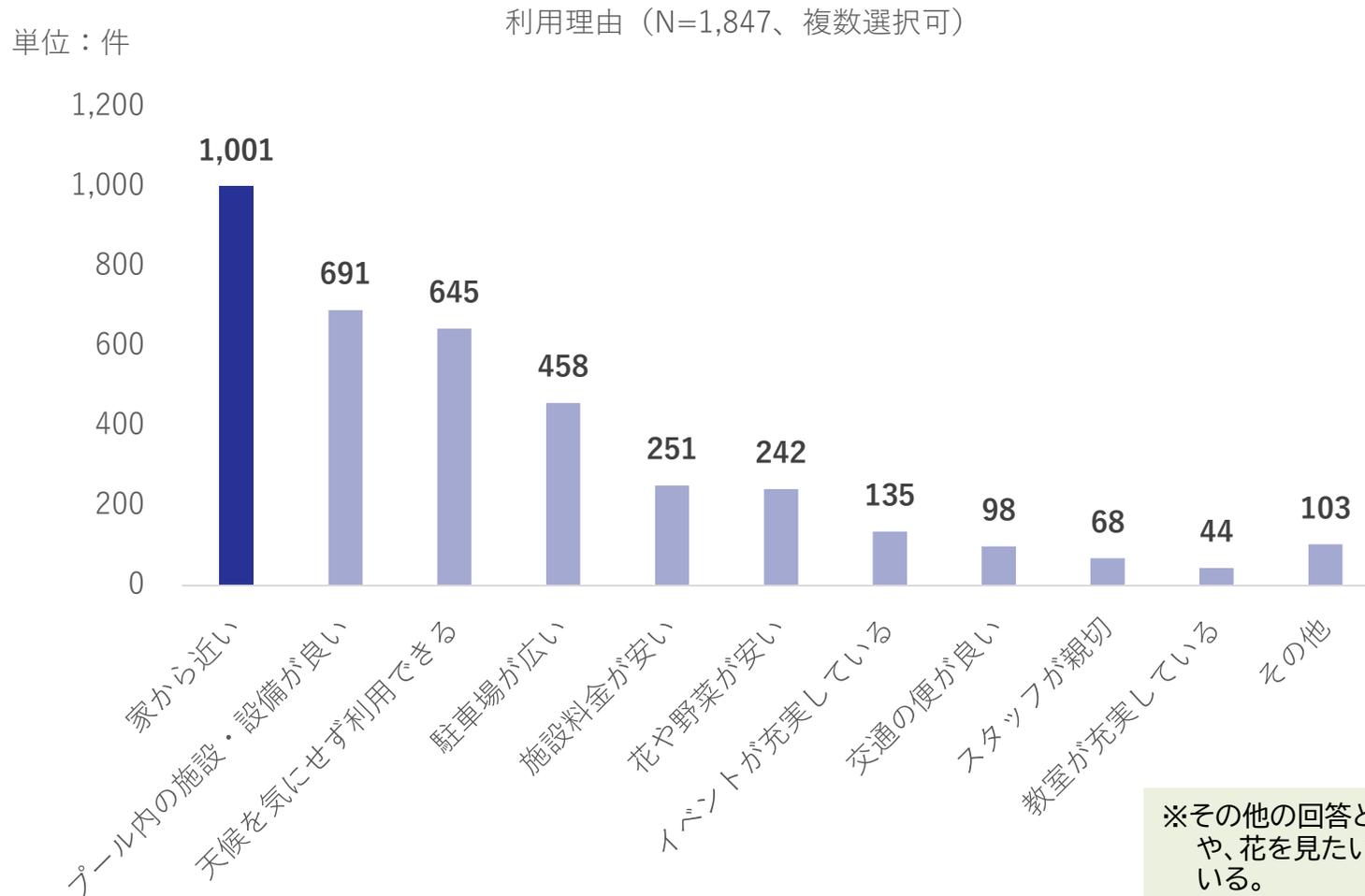
- 子どもと来るという回答が1,127件で最も多く、回答者の6割程度を占めている。



- 利用目的としてはレジャープール(波のプール・流れるプール・ウォータースライダー)の回答が1,365件と他と比べて突出して多い。

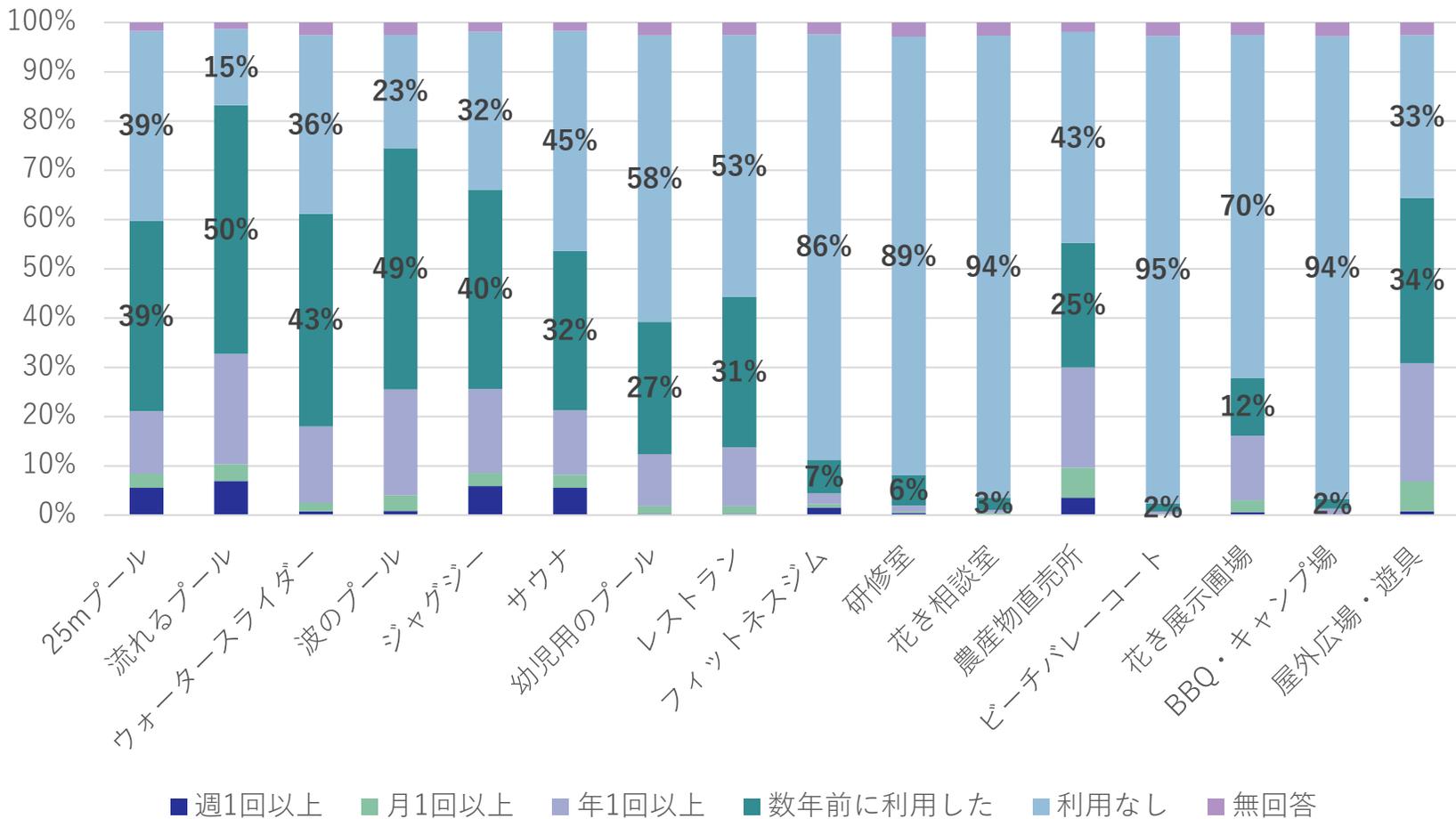


- 利用理由として最も多い回答は、「家から近い」で1,001件となっている。

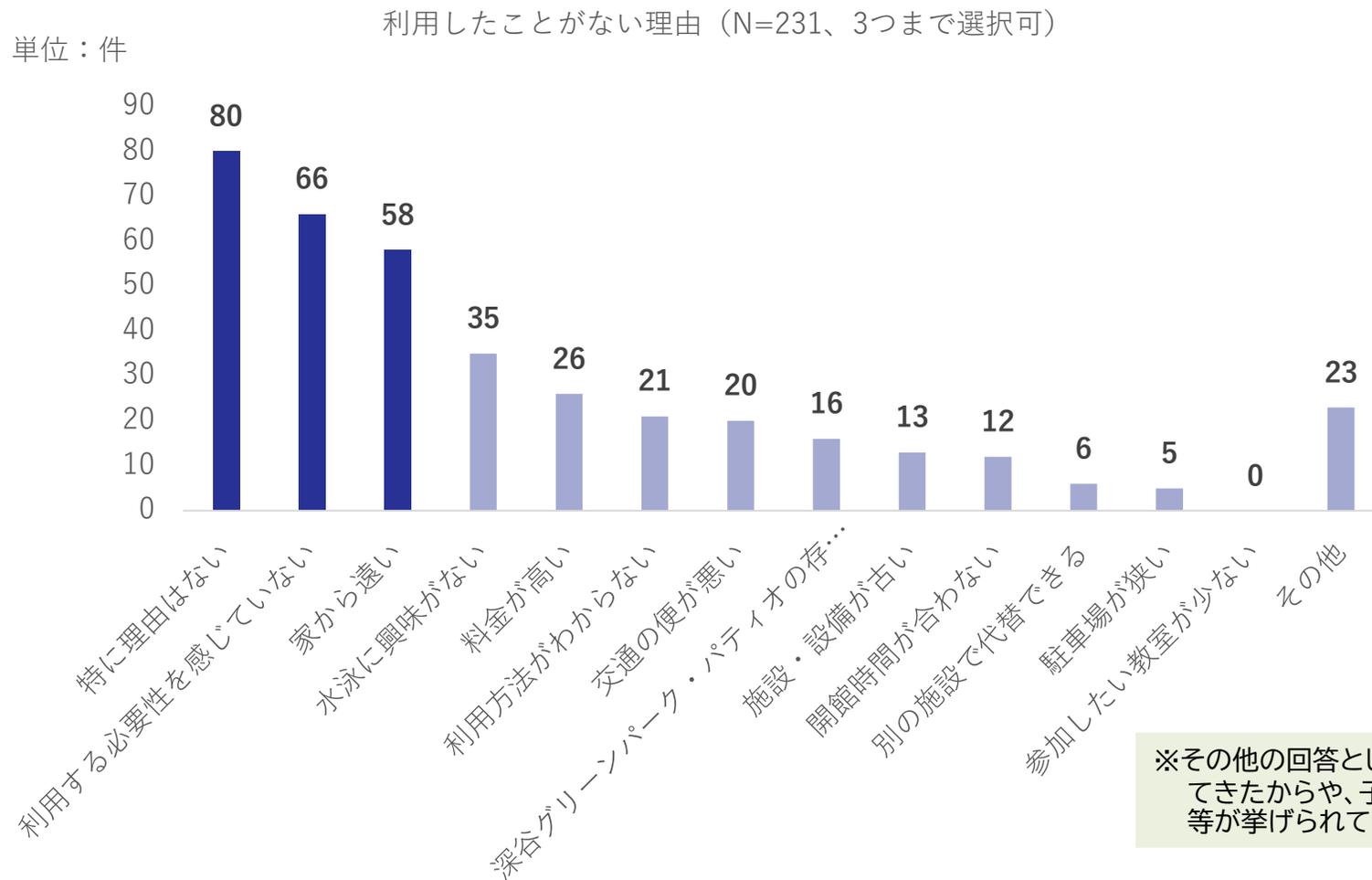


- 屋内プール施設については、25mプールと流れるプールは週1回以上と月1回以上の割合が比較的高く、日常利用が多い。ウォータースライダーと波のプールは週1回以上と月1回以上の割合が少なく、日常利用が少ない。
- レストランについては通年利用可能であるものの、他の施設と比べて利用なしの回答割合が53%と高く、年1回以上から週1回以上の回答割合が少なくなっており、利用頻度が低調である。

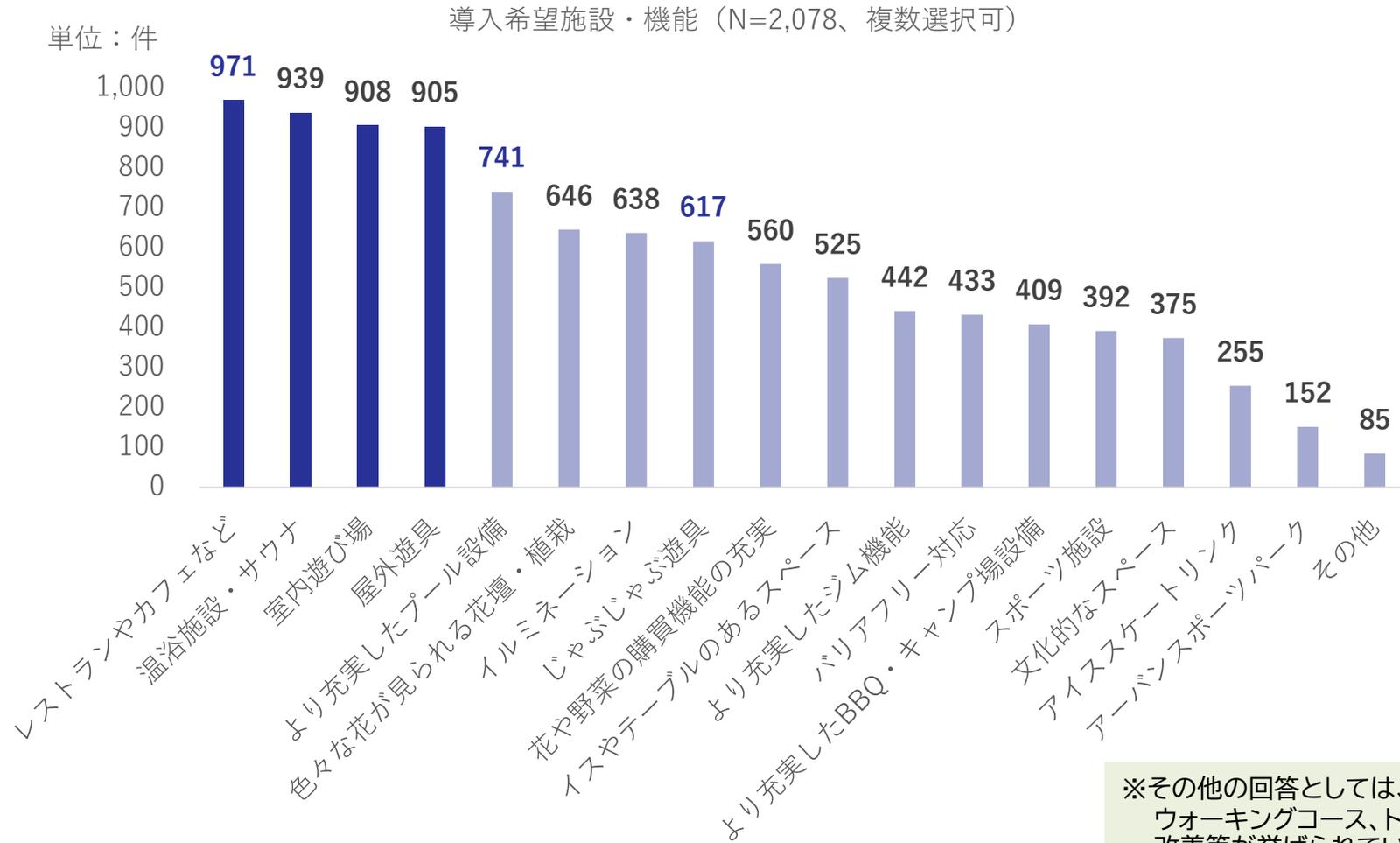
各施設の利用頻度（回答割合）



- 深谷グリーンパーク・パティオを利用したことがない理由としては、「特に理由はない」が80件で最も多く、続いて「利用する必要性を感じていない」と「家から遠い」の回答数が多い。



- 問9において回答者の5割以上がレストランの利用頻度を利用なしと回答している一方で、問11ではレストランやカフェなどの回答数が971件と最も多く、5割近くの回答者が飲食機能の充実を求めている。
- 屋外遊具や室内遊び場、温浴施設・サウナの回答も900件強と多い。一方、問7で利用目的としてレジャープールが多く挙がっているものの、充実したプール設備は741件、親水機能のじゃぶじゃぶ遊具は617件にとどまっている。



- 室内遊び場や屋外遊具、充実したプール設備、じゃぶじゃぶ遊具は30歳代と40歳代の子育て世代の回答数が多い。
- レストランやカフェと温浴施設・サウナは40歳代と50歳代が多く、花壇・植栽と花や野菜の購買機能といった農業振興機能については50歳代以上の回答が多い。

● 縦軸は年齢、横軸は導入希望施設・機能、円の大きさは回答数を表す。

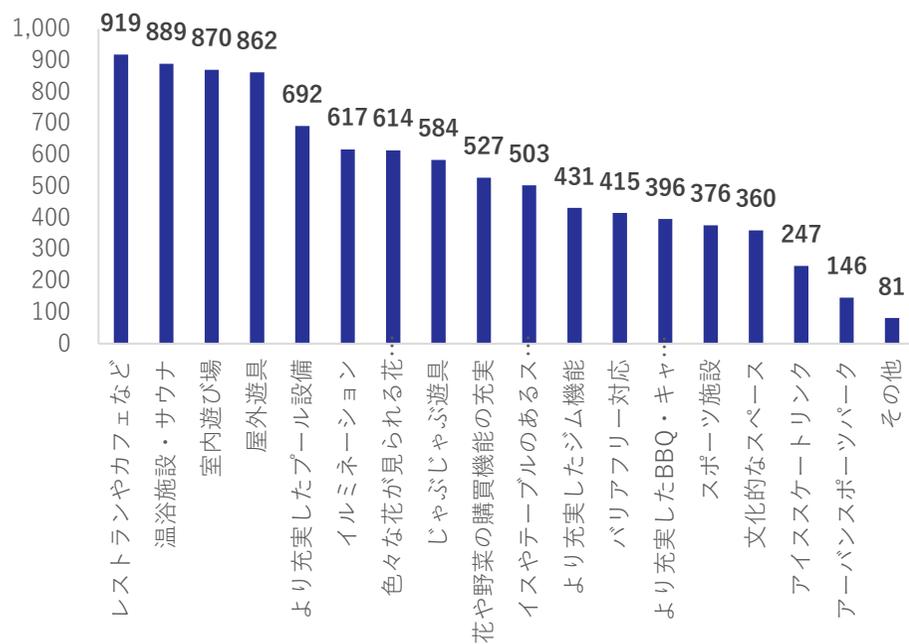
各年齢の導入希望施設・機能 (N=2,078、複数選択可)



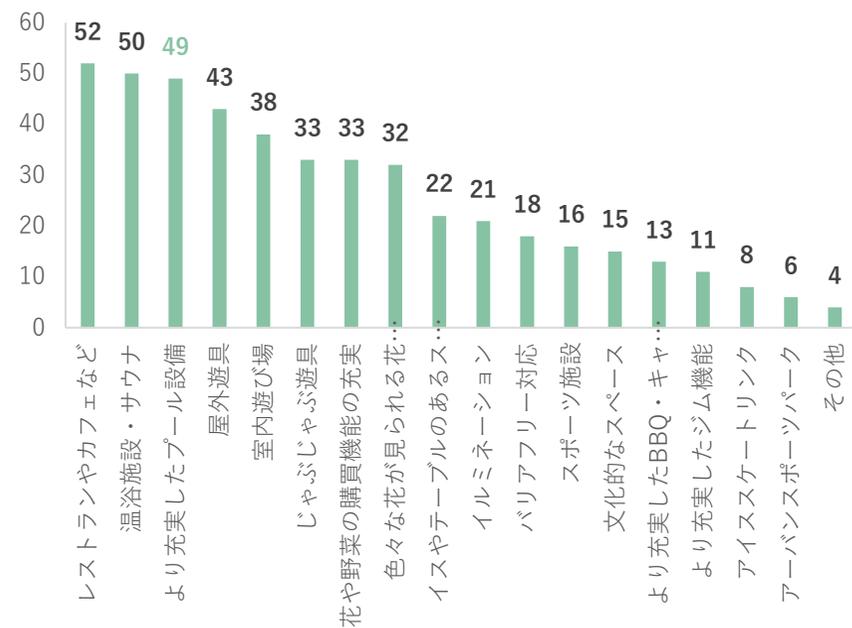
- 1. レストランやカフェなど
- 2. 温浴施設・サウナ
- 3. 室内遊び場
- 4. 屋外遊具
- 5. より充実したプール設備
- 6. 色々な花が見られる花壇・植栽
- 7. イルミネーション
- 8. じゃぶじゃぶ遊具
- 9. 花や野菜の購買機能の充実
- 10. イスやテーブルのあるスペース
- 11. より充実したジム機能
- 12. バリアフリー対応
- 13. より充実したBBQ・キャンプ場設備
- 14. スポーツ施設
- 15. 文化的なスペース
- 16. アイススケートリンク
- 17. アーバンスポーツパーク
- 18. その他

- 住まいを市内と市外に分けて、導入希望施設・機能の結果を比較すると、市外では充実したプール設備が上位になっていることが分かる。

市内の導入希望施設・機能 (N=1,966, 複数回答可)
単位：件



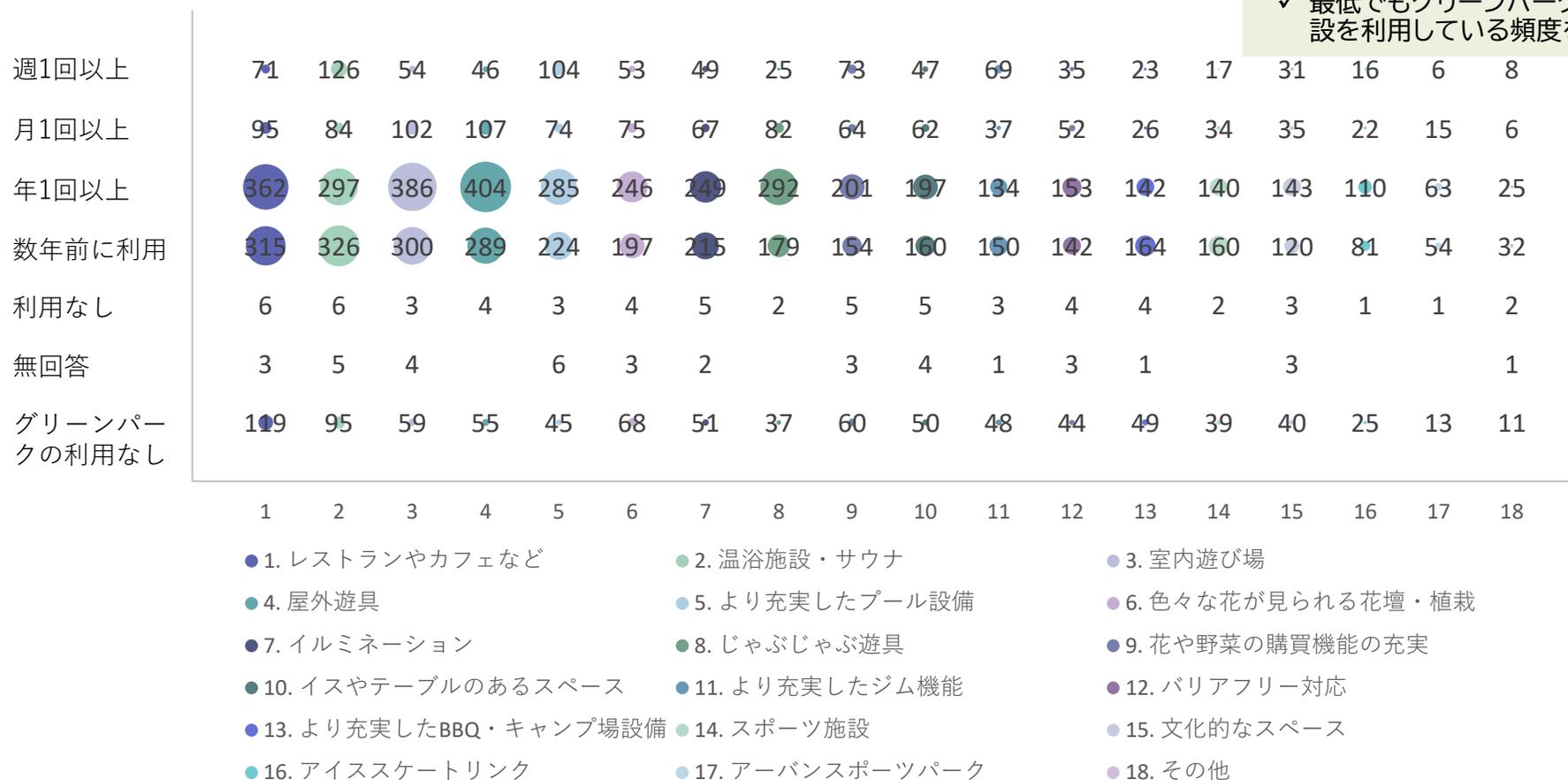
市外の導入希望施設・機能 (N=109, 複数回答可)
単位：件



- 週1回以上グリーンパークを利用する人のうち、最も回答数が多いのは温浴施設・サウナ126件で、次点は充実したプール設備となっている。
- グリーンパークを利用したことがない人については、レストランやカフェと温浴施設・サウナが多い。

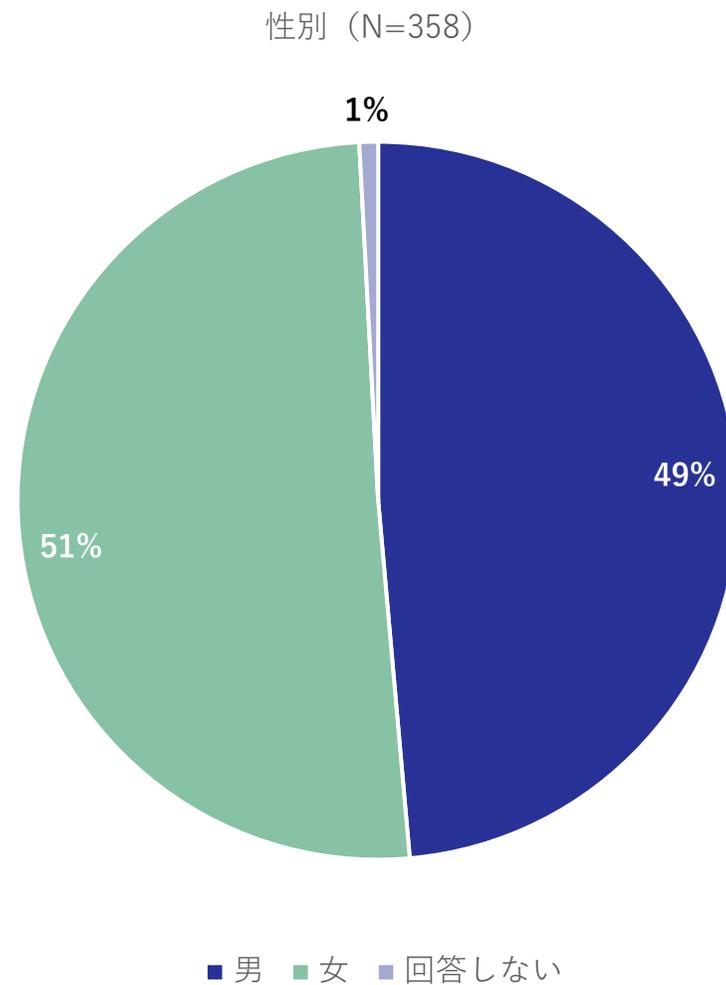
利用頻度別の導入希望施設・機能 (N=2,078、複数選択可)

● 縦軸は利用頻度、横軸は導入希望施設・機能、円の大きさは回答数を表す
 ● 利用頻度は問9で得た各施設の利用頻度のうち最も高頻度のものを採用
 ✓ 最低でもグリーンパークの何かしらの施設を利用している頻度を表す

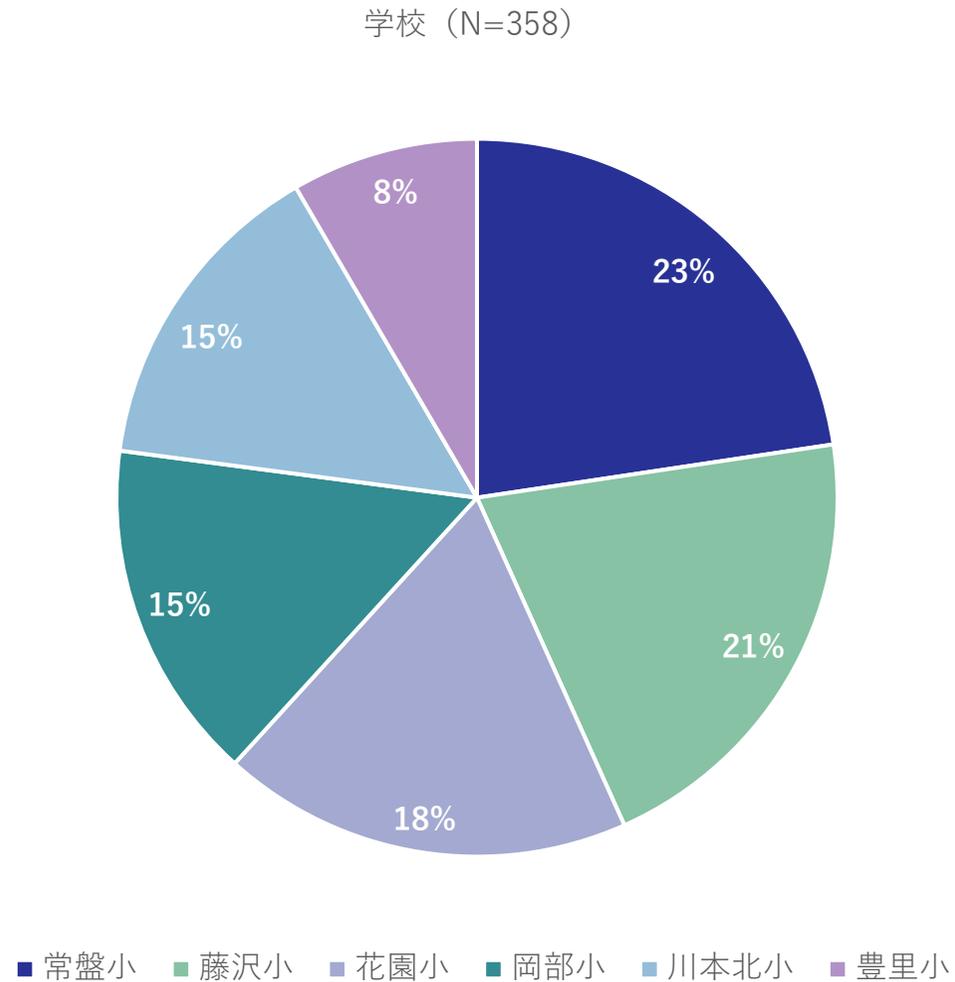


2 小学生

- 回答者のうち、男性は174件で49%、女性は181件で51%となっている。

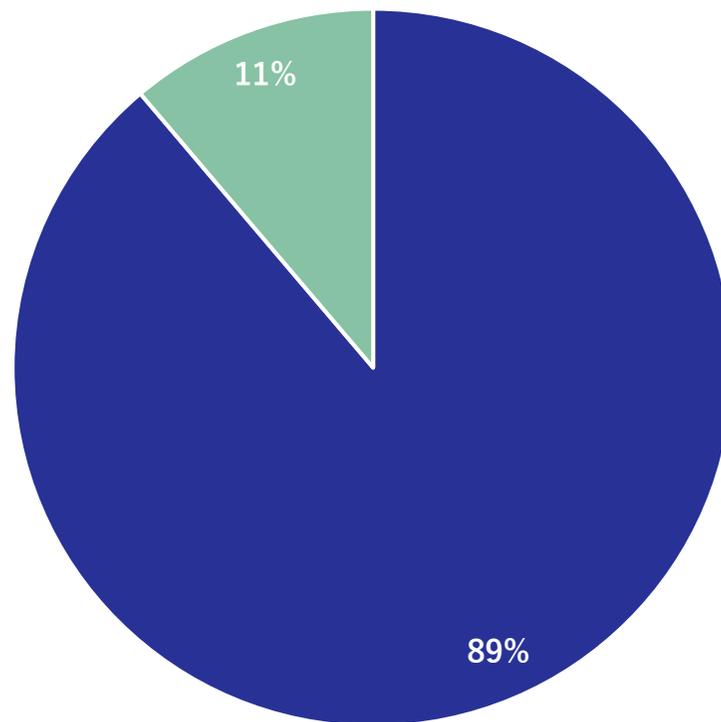


- 常盤小が最も多く、23%を占めている。
- 水泳授業をパティオで実施している岡部小は15%である。



- 回答者の89%が深谷グリーンパーク・パティオを行ったことがあると回答。
- 問4と問5については、問3で利用したことがあると回答した318人が対象である。

来訪有無 (N=358)

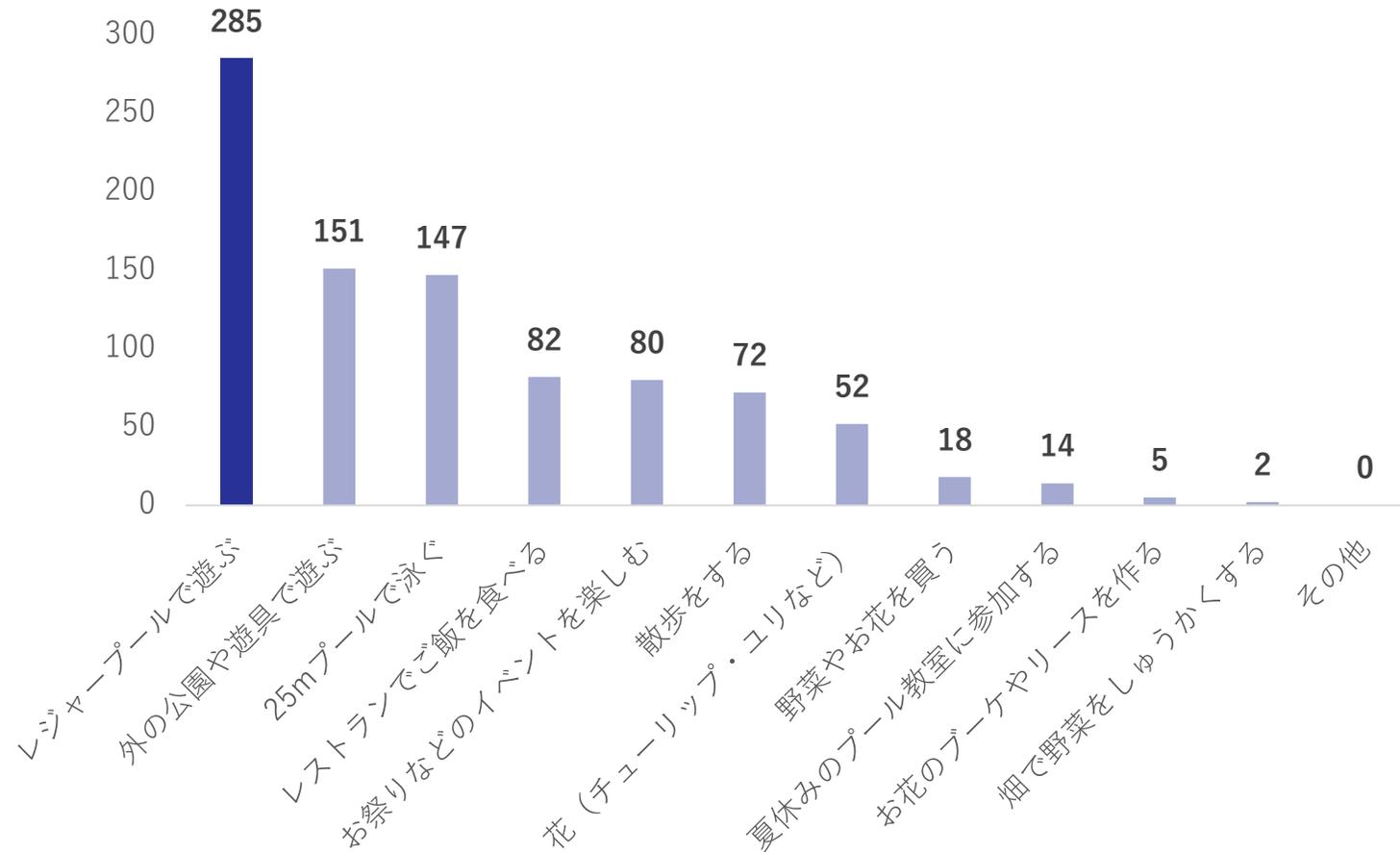


■ 行ったことがある ■ 行ったことがない

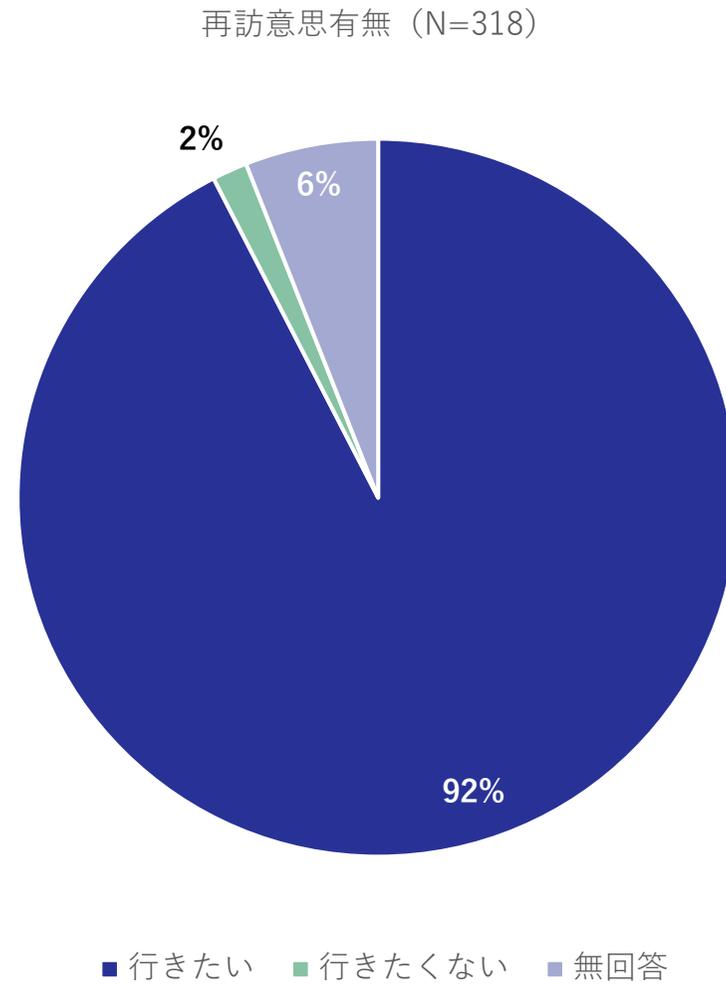
- e-アンケートの結果と同様に、利用目的としてレジャープール(波のプール・流れるプール・ウォータースライダー)の回答が他と比べて突出して多い。

単位：件

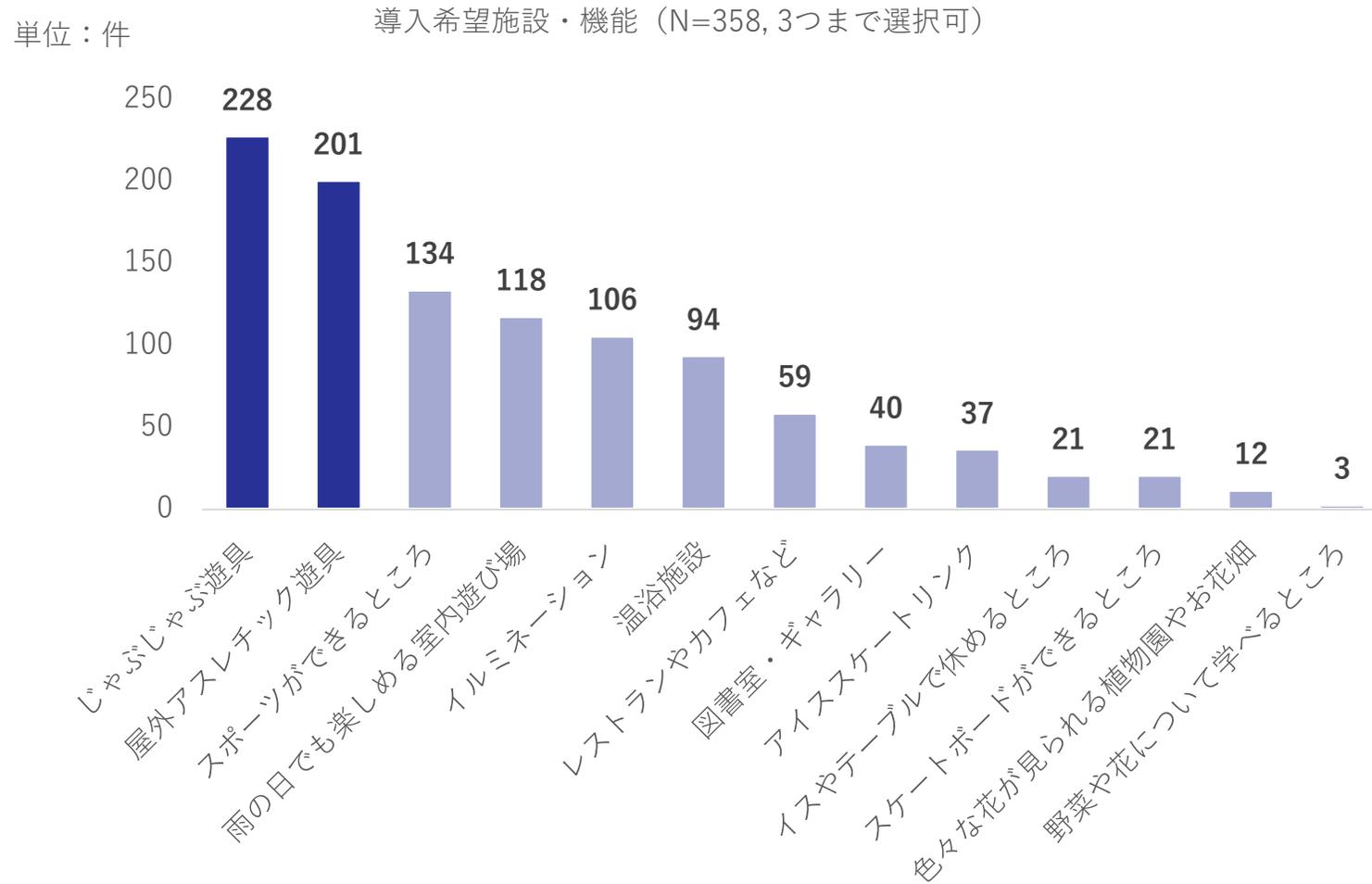
利用目的 (N=318, 複数選択可)



- 回答者の92%がまた行きたいと回答している。

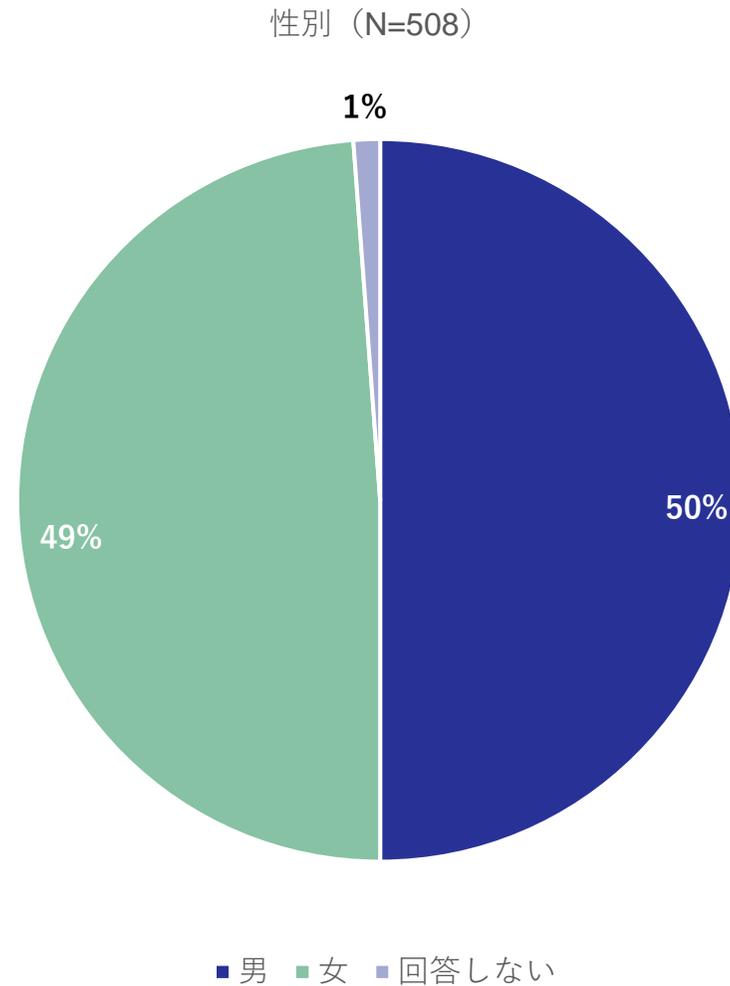


- 小学生についてはじゃぶじゃぶ遊具と屋外アスレチック遊具の回答数が多く、回答者の5割以上がそれぞれこれらの施設・機能を希望している。

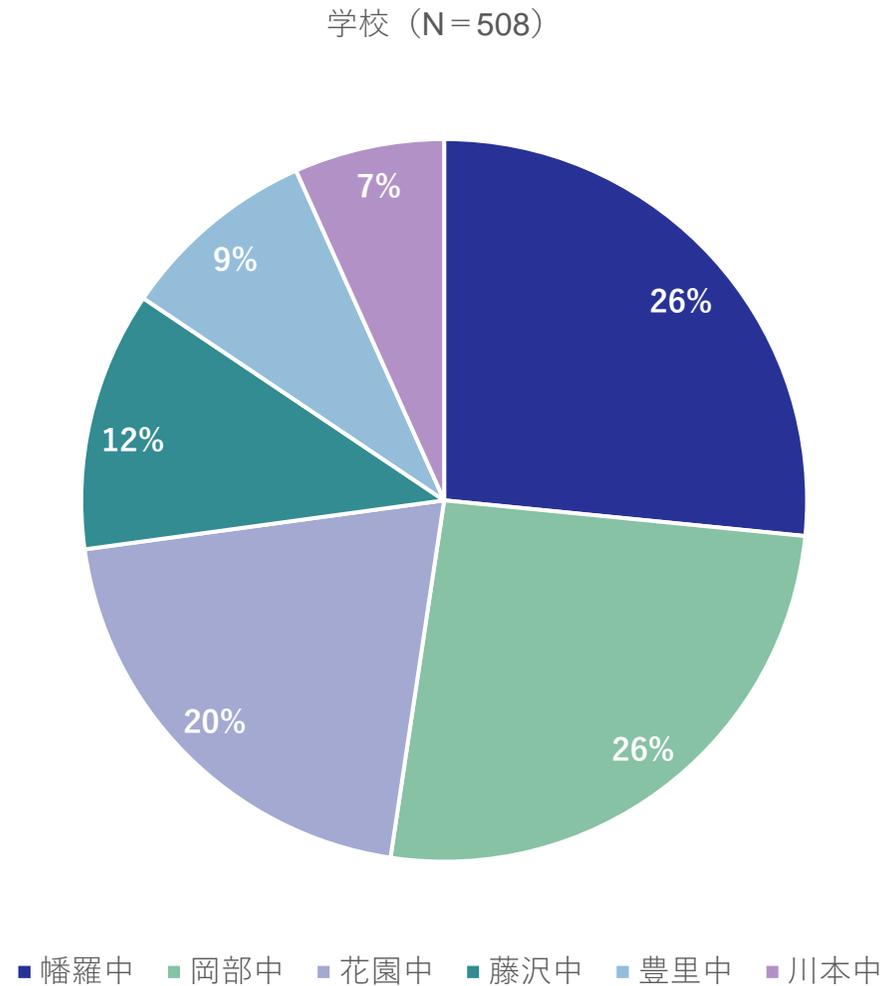


3 中学生

- 回答者のうち、男性は254件で50%、女性は248件で49%となっている。

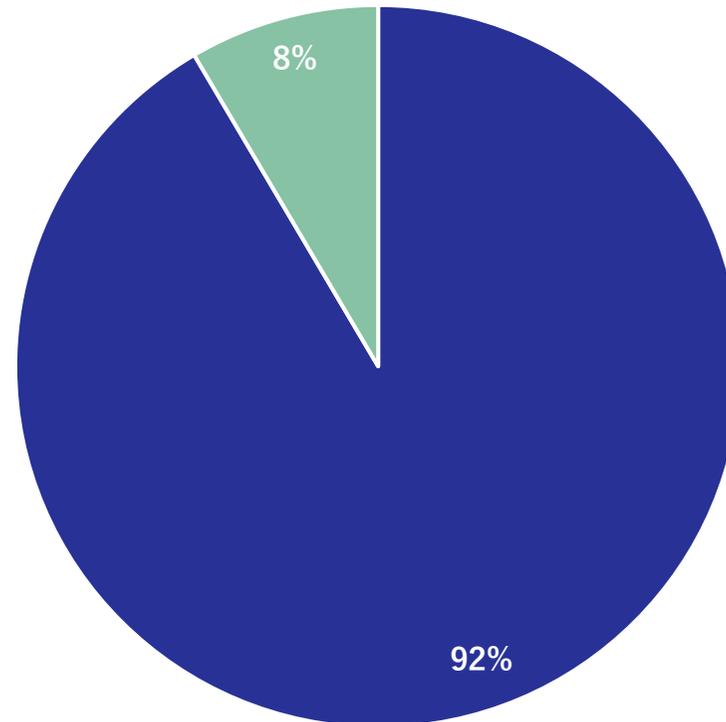


- 幡羅中、岡部中、花園中がそれぞれ20%以上を占めている。



- 回答者の92%が深谷グリーンパーク・パティオを行ったことがあると回答。
- 問4と問5については、問3で利用したことがあると回答した465人が対象である。

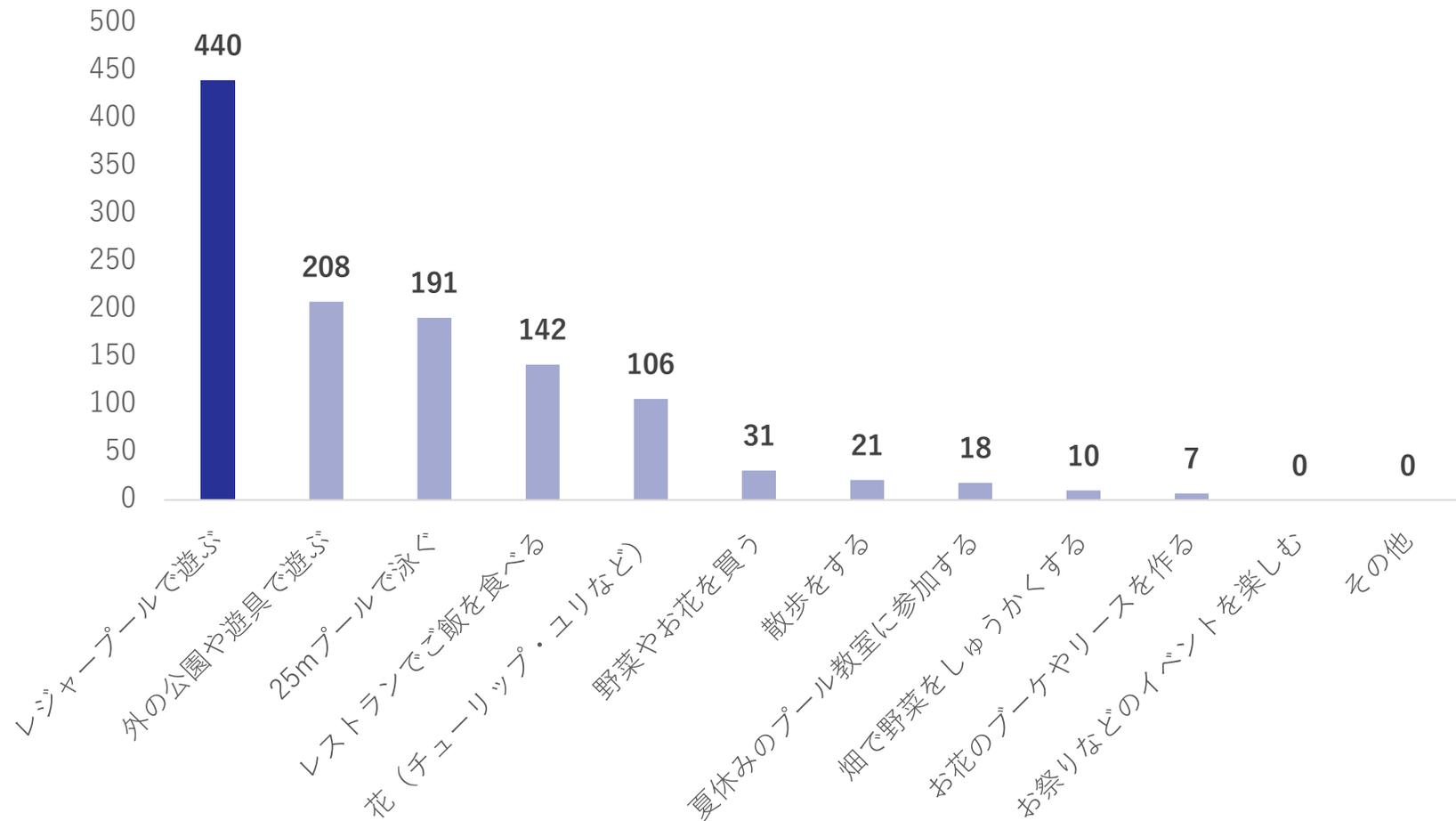
来訪有無 (N=508)



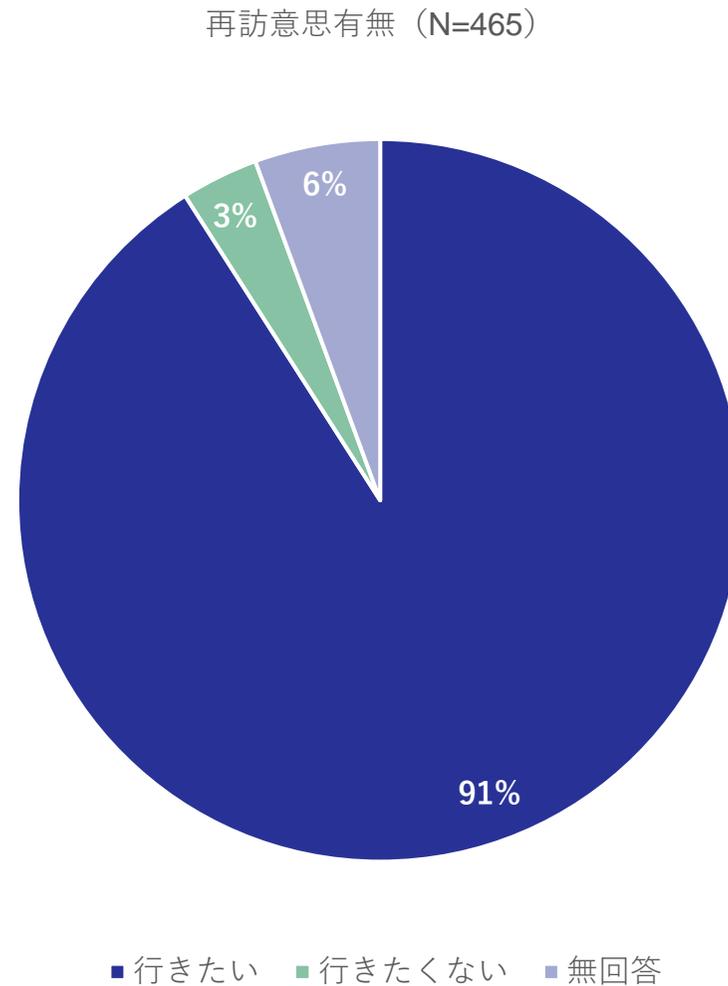
■ 行ったことがある ■ 行ったことがない

- e-アンケートと小学生の結果と同様に、利用目的としてはレジャープール(波のプール・流れるプール・ウォータースライダー)の回答が他と比べて突出して多い。

利用目的 (N=465, 複数選択可)



- 回答者の91%がまた行きたいと回答している。



- 小学生と同様、屋外アスレチック遊具とじゃぶじゃぶ遊具の回答数が多い結果となっている。

単位：件

導入希望施設・機能 (N=508, 3つまで選択可)

